

高齢者実態調査（４）介護者調査

利用者調査：現設問数 20 問 削除予定設問数 3 問 追加予定設問 0 問

未利用者調査：現設問数 21 問 削除予定設問数 3 問 追加予定設問 0 問

上段：利用者調査の問
下段：未利用者調査の問

NO.	大項目	問	設問	R4調査時の質問内容	R4調査時の選択肢	設問の意図	調査結果の活用方法	質問内容修正案	回答選択肢修正案	質問内容及び回答選択肢修正の理由	不要理由	備考
1	(1) 介護者の基本属性	問38 問35	本人との関係	あなたは、ご本人とはどのような関係ですか。(○はひとつ)	1 配偶者 2 子 3 子の配偶者 4 孫 5 兄弟・姉妹 6 その他	属性把握	介護保険事業計画策定に必要な調査(在宅介護実態調査B-2(非接続式))					
2	(1) 介護者の基本属性	問39 問36	介護者の性別	あなたの性別、年齢、ご本人との同居の有無についておうかがいます。(それぞれ○はひとつ) 性別	1 男性 2 女性 3 その他、または、答えたくない	属性把握	介護保険事業計画策定に必要な調査(在宅介護実態調査B-3(非接続式))					
			介護者の年齢	年齢	1 16歳未満 2 16歳から19歳 3 20代 4 30代 5 40代 6 50代 7 60代 8 70代 9 80歳以上	属性把握	介護保険事業計画策定に必要な調査(在宅介護実態調査B-4(非接続式))					
			同居有無	ご本人との同居の有無	1 同居している 2 同居していない	この設問は同居、別居の別について問う設問です。 他の設問とクロス集計を行うことで、同居、別居の別による傾向を把握し、事業実施の検討に活用することが可能になります。	「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」において、国及び地方公共団体は高齢者虐待にかかる通報義務等について必要な広報その他啓発活動を行うこととされており、本市においては高齢者虐待防止の取り組みの推進事業において、広報及び啓発のための取組を進めている。他の設問とクロス集計を行うことで、同居、別居の別による傾向を把握し、事業の効果を一定測定し、見直しの検討が可能となる。					
3	(1) 介護者の基本属性	問40 問37	介護者の健康状態	あなたの健康状態はいかがですか。(○はひとつ)	1 健康である 2 まあまあ健康である 3 あまり健康ではない 4 健康ではない 選択肢を選んだ理由	削除検討設問						事業の進捗管理を行う上で活用しないため。
4	(2) 介護の状況	問41 問38	介護者がよく話をする相手	あなたがよく話をする相手は誰ですか。(○はいくつでも)	1 同居の家族 2 別居している家族や親族 3 近所の人 4 友人・知人 5 会社の同僚・元同僚 6 その他 7 いない	介護者に話相手がいるか把握します。	計画策定の基礎資料 家族介護の支援、介護者の負担軽減などについて検討します。					

NO.	大項目	問	設問	R4調査時の質問内容	R4調査時の選択肢	設問の意図	調査結果の活用方法	質問内容修正案	回答選択肢修正案	質問内容及び回答選択肢修正の理由	不要理由	備考
5	(2) 介護の状況	問42 問39	介護を手助けしてくれる人の有無	介護保険サービス提供者以外で、介護を手助けしてくれる方はいますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)	1 同居の家族 2 別居している家族や親族 3 近所の人 4 本人の友人・知人 5 介護者の友人・知人 6 その他 7 いなし	介護者の手助けがあるかを把握します。 介護者の身体的・精神的負担の実情等を把握します。	計画策定の基礎資料 介護離職の防止や、家族介護の支援、介護者の負担軽減などについて検討します。					
6	(2) 介護の状況	問43 問40	本人の認知症の程度	ご本人の認知症の程度について、もっとも近いものに○をつけてください。(○はひとつ)	1 全く認知症の症状がない 2 何らかの認知症はあるが、日常生活はほぼ自立している 3 日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる 4 日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする 5 日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする 6 激しい精神症状、あるいは重い身体疾患があり、専門医療を必要とする	他の設問とクロス集計することにより、認知症の人を介護している介護者のニーズ等を把握します。 また認知症の程度によってニーズ等の差があるかを確認するために選択肢を設けています。	他の設問とクロス集計することにより、認知症の人を介護している介護者のニーズ等を把握します。					
7	(2) 介護の状況	問44 問41	本人に行っている介護内容	あなたは、ご本人に対してどのような介護を行っていますか。(○はいくつでも)	<身体介護> 1 日中の排泄 2 夜間の排泄 3 食事の介助(食べる時) 4 入浴・洗身 5 身だしなみ(洗顔・歯磨き等) 6 衣服の着脱 7 屋内の移乗・移動 8 外出の付き添い、送迎等 9 服薬 10 認知症状への対応 11 医療面での対応(経管栄養、ストーマ等) <生活援助> 12 食事の準備 13 その他の家事(掃除、洗濯、買い物等) 14 金銭管理や生活面に必要な諸手続き <その他> 15 その他 16 わからない	介護者が行っている介護の内容を把握し、就労継続の可否に係る意識等と合わせた分析を行います。	介護保険事業計画策定に必要な調査(在宅介護実態調査B-5)					
8	(2) 介護の状況	問45 問42	自宅での介護で毎月もつとも必要とするもの	あなたが、自宅での介護を行う上で紙おむつや尿とりパッドのほかに、次のうち、毎月もつとも必要とするものに○をつけてください。(○はひとつ)	1 清拭剤(からだふき・おしりふきを含む) 2 ドライシャンプー 3 使い捨て手袋 4 使い捨て防水シート 5 口腔ケア用品(歯ブラシ、スポンジ、ウェットティッシュ、ジェルなど) 6 消臭剤(スプレータイプ、シートタイプ、液体タイプなど) 7 とうみ剤 8 その他	この設問は、介護用品支給事業の利用ニーズの確認のための設問です。前回調査でも設問を設けていましたが、第10期介護保険事業計画以降、地域支援事業の任意事業として実施できない可能性があるため、改めて介護者に調査するものとなります。	介護用品支給事業が地域支援事業の任意事業として実施できない場合、本市独自で実施することとなるが、財源確保の課題に加え、介護用品の品目についても精査する必要があると考えており、調査結果を参考に事業のあり方について検討します。					R4調査では無回答が多い(利用者47.3%、未利用者61.8%)

NO.	大項目	問	設問	R4調査時の質問内容	R4調査時の選択肢	設問の意図	調査結果の活用方法	質問内容修正案	回答選択肢修正案	質問内容及び回答選択肢修正の理由	不要理由	備考
9	(3) 介護上の問題	問46 問43	自宅での介護で困っていること	あなたが、自宅での介護を行ううえで困っていることはどのようなことですか。(〇はいくつでも)	1 介護(対応)方法がわからない(感染症への対応は除く) 2 介護の手助けをしてくれる人がいない 3 ストレスなどの精神的な負担が大きい(新型コロナウイルス感染症の影響を除く) 4 身体的な負担が大きい(新型コロナウイルス感染症の影響を除く) 5 経済的な負担が大きい 6 仕事との両立が難しい 7 自分の時間がもてない 8 家族や近隣の人等の理解や協力が得られない 9 本人との関係がうまくいっていない 10 本人が介護保険サービスの利用を望まない 11 相談する相手がない 12 介護している家族が交流したり、情報交換する場所がない 13 介護保険サービスなどの情報をどこで入手すればいいかわからない 14 介護保険サービスの内容に不満(具体的に：) 15 自分自身に持病や障がいがある 16 新型コロナウイルス感染症の影響で介護負担が増え、精神的な負担が大きい 17 新型コロナウイルス感染症の影響で介護負担が増え、身体的な負担が大きい 18 感染症への対応がわからない 19 その他 20 特に困っていることはない	介護者が困っている状況を把握し、サービス提供体制の課題がないかを確認します。 近年、晩婚化・晩産化を背景に広がっているダブルケアの課題について、本市の状況を把握します。	サービス提供体制検討にかかる基礎資料 把握した状況から、その対応内容の検討等に資する基礎資料とします。		1 介護(対応)方法がわからない(感染症への対応は除く) 2 介護の手助けをしてくれる人がいない 3 ストレスなどの精神的な負担が大きい(新型コロナウイルス感染症の影響を除く) 4 身体的な負担が大きい(新型コロナウイルス感染症の影響を除く) 5 経済的な負担が大きい 6 仕事との両立が難しい 7 育児もあり負担が大きい 8 自分の時間がもてない 9 家族や近隣の人等の理解や協力が得られない 10 本人との関係がうまくいっていない 11 本人が介護保険サービスの利用を望まない 12 相談する相手がない 13 介護している家族が交流したり、情報交換する場所がない 14 介護保険サービスなどの情報をどこで入手すればいいかわからない 15 介護保険サービスの内容に不満(具体的に：) 16 自分自身に持病や障がいがある 17-新型コロナウイルス感染症の影響で介護負担が増え、精神的な負担が大きい 18-新型コロナウイルス感染症の影響で介護負担が増え、身体的な負担が大きい 19-感染症への対応がわからない 17 その他 18 特に困っていることはない	・近年、晩婚化・晩婚化・晩産化を背景にダブルケアの課題が全国的に広がりを見せており、本市においての状況の把握を行いたいため ・新型コロナウイルス感染症に関する選択肢のため		
10	(3) 介護上の問題	問47 問44	自宅での介護で本人に対して行ってしまったこと	あなたが、自宅での介護を行ううえで、次のような状態になったことがありますか。(〇はいくつでも)	1 イライラして手をあげそうになったことがある 2 食事を与えなかったことがある 3 つい大声でどなってしまったことがある 4 無視してしまったことがある 5 本人が外出しないよう、部屋の鍵をかけてしまったことがある 6 本人の年金や預貯金を本人以外のために使ってしまうことがある 7 その他 8 特になし	この設問は高齢者虐待が疑われる行為を行ってしまった介護者の傾向を把握するものであり、当該介護者の傾向を把握することで効果的な啓発方法及び対象者の検討が可能となります。なお、介護者を対象とした調査において、他に同様の設問は存在せず、介護者の傾向を把握可能な物は、当該調査の当該設問以外にありません。	「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」において、国及び地方公共団体は高齢者虐待にかかる通報義務等について必要な広報その他啓発活動を行うこととされており、本市においては高齢者虐待防止の取り組みの推進事業において、広報及び啓発のための取組を進めています。設問により虐待が疑われる行為を行ってしまった介護者の傾向を把握し、効果的な広報・啓発活動の検討が可能となります。					

NO.	大項目	問	設問	R4調査時の質問内容	R4調査時の選択肢	設問の意図	調査結果の活用方法	質問内容修正案	回答選択肢修正案	質問内容及び回答選択肢修正の理由	不要理由	備考
11	(3) 介護上の問題	問47-1 問44-1	虐待的行為が緩和される支援（自由記述）	どのような支援があれば、問47のような状態が緩和されますか。ご意見などありましたら、次の欄に記入してください。	（自由記載）	この設問は高齢者虐待が疑われる行為の防止のために有効な支援を問うものであり、介護者の虐待防止のためのニーズを把握することで虐待防止のために効果的な啓発方法及び対象者の検討が可能となります。なお、介護者を対象とした調査において、他に同様の設問は存在せず、虐待防止のための介護者のニーズを把握可能な物は、当該調査の当該設問以外にありません。	「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」において、国及び地方公共団体は高齢者虐待にかかる通報義務等について必要な広報その他啓発活動を行うこととされており、本市においては高齢者虐待防止の取り組みの推進事業において、広報及び啓発のための取組を進めています。設問により虐待防止のための介護者のニーズを把握し、効果的な広報・啓発活動の検討が可能となります。					
12	(3) 介護上の問題	問48 問45	高齢者虐待の相談先の認知度	あなたは、あなたの周囲の高齢者が身近な人からの暴力や暴言、身体拘束や閉じ込め、介護や世話の放棄、年金の使い込みといった「高齢者虐待」を受けた場合の通報・相談先をご存じですか。	1 知っている 2 知らない	この設問は高齢者虐待の相談先について介護者の認知度を問うものであり、認知度を把握することで効果的な啓発方法及び対象者の検討が可能となります。なお、介護者を対象とした調査において、他に同様の設問は存在せず、「高齢者虐待の相談先」に関して当事者の認知度を把握可能な物は、当該調査の当該設問以外にありません。	「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」において、国及び地方公共団体は高齢者虐待にかかる通報義務等について必要な広報その他啓発活動を行うこととされており、本市においては高齢者虐待防止の取り組みの推進事業において、広報及び啓発のための取組を進めています。設問により介護者の認知度を把握し、事業の効果を一定測定し、見直しの検討が可能となります。					
13		問49 (利用者調査のみ)	本人が介護保険サービスを利用することによる介護者の変化	ご本人が介護保険サービスを利用することによって、あなたにどのような変化がありましたか。それぞれ「はい・いいえ」のどちらかに○をつけてください。	利用者調査_調査票P33 参照	介護者の身体的・精神的・経済的負担の実情を把握します。	介護離職の防止や、家族介護の支援、介護者の負担軽減などについて検討します。					
14		問50 (利用者調査のみ)	本人が利用している介護保険サービスに対する介護者の満足度	ご本人が利用している介護保険サービスについて、主な介護者の方は満足していますか。（○はひとつ）	1 満足している 2 やや満足している 3 やや満足していない 4 満足していない 5 わからない	介護保険サービスの満足度を確認します。	介護保険サービスの提供体制について検討します。					
15		問50-1 (利用者調査のみ)	本人利用の介護保険サービスに対する介護者の満足度の理由（自由記述）	上記を選択した具体的な理由等についてご記入ください。	（自由記載）	介護保険サービスの満足度を確認します。	介護保険サービスの提供体制について検討します。					

NO.	大項目	問	設問	R4調査時の質問内容	R4調査時の選択肢	設問の意図	調査結果の活用方法	質問内容修正案	回答選択肢修正案	質問内容及び回答選択肢修正の理由	不要理由	備考
16	(3) 介護上の問題	問46 (未利用者調査のみ)	本人に対する介護保険サービスの利用意向	今後、ご本人に介護保険サービスの利用をしてほしいですか。(○はひとつ)	1 1年以内には利用してほしい 2 いつか利用してほしい 3 利用してほしくない 4 わからない	介護者の要介護者に対するサービスの利用の意向を把握します。	計画策定の基礎資料 介護離職の防止、家族介護の支援、介護者の負担軽減などについて検討します。					
17	(3) 介護上の問題	問47 (未利用者調査のみ)	介護保険サービスを利用しようと思う本人の状態	ご本人は、現在、介護保険サービスを利用していますが、ご本人がどのような状態になれば介護保険サービスを利用しますか。(○はいくつても)	1 入浴、トイレ、食事などの日常生活に支障をきたすようになったら 2 外出、買い物などに支障をきたすようになったら 3 介護の必要性が高くなったら 4 認知症になったら・認知症が進んだら 5 病気になったら・病気が悪くなったら 6 ひとりにすることが心配になったら 7 本人が介護保険サービスを利用する気持ちになったら 8 新型コロナウイルス感染症に対する不安がなくなったら 9 病院から退院したら 10 経済的に余裕ができたら 11 その他 12 わからない 13 介護保険サービスの利用はしたくない	介護保険サービスの必要性や、介護者の身体的・精神的・経済的負担の実情等を把握します。	介護サービスの提供体制や、介護離職の防止、家族介護の支援、介護者の負担軽減などについて検討します。	選択肢8を修正 8 感染症に対する不安がなくなったら	新型コロナウイルス感染症に関する選択肢のため			
18	(3) 介護上の問題	問48 (未利用者調査のみ)	介護保険サービスを利用しようと思う介護者の状態	ご本人は、現在、介護保険サービスを利用していますが、あなたがどのような状態になれば、介護保険サービスを利用しますか。(○はいくつても)	1 身体的に負担を感じたら 2 精神的に負担を感じたら 3 あなた自身が病気になるなど、健康状態が悪化したら 4 子育てや他の家族の世話や介護などをしなくてはならなくなった 5 家事と介護の両立が難しくなったら 6 仕事と介護の両立が難しくなったら 7 経済的に余裕ができたら 8 その他 9 介護保険サービスの利用はしたくない	介護者の変化について確認します。 介護者の身体的・精神的・経済的負担の実情等を把握します。	計画策定の基礎資料 介護離職の防止や、家族介護の支援、介護者の負担軽減などについて検討します。					
19	(3) 介護上の問題	問51 問49	自宅での介護で重要なこと	あなたにとって、自宅での介護にあたって重要なことは何ですか。(○はいくつても)	1 家族や親族の協力があること 2 近所の人やボランティアに手伝いを頼めること 3 日頃から本人の心身の衰えを防ぐ介護予防に心がけること 4 緊急の場合など安心して介護保険サービスが利用できること 5 緊急の場合など安心して医療サービスが利用できること 6 夜間・休日でも医師等に相談できること 7 介護者の心身のリフレッシュができること 8 介護者同士が交流できる場があること 9 介護保険制度やサービス事業所などについて情報が得やすいこと 10 本人、介護者が希望する介護保険サービスの質、量が確保できること 11 介護についての相談窓口が身近にあること 12 その他 13 特になし	削除検討設問					事業の進捗管理を行う上で活用しないため。	

NO.	大項目	問	設問	R4調査時の質問内容	R4調査時の選択肢	設問の意図	調査結果の活用方法	質問内容修正案	回答選択肢修正案	質問内容及び回答選択肢修正の理由	不要理由	備考
20	(4)介護離職に関する問題	問52 問50	介護者の就業状況	あなたの現在の就業状況についておたずねします。(○はひとつ)	1 就業中(フルタイム) 2 就業中(パートタイム) 3 本人の介護のため離職 4 無職(3を除く全て)	勤務形態によって、介護者の方の負担も異なることから、主な介護者の方の勤務形態を把握します。	介護保険事業計画策定に必要な調査(在宅介護実態調査B-7(非接続式))					
21	(4)介護離職に関する問題	問52-1 問50-1	介護をするにあたって行っている働き方の調整	あなたは、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等を行っていますか、または、していましたか。(○はいくつでも)	1 特に行っていない、行わなかった 2 介護のために「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、早出、中抜け等)」をしている、または、した 3 介護のために「有給休暇や介護休暇等」を取っている、または、取った 4 介護のために「在宅勤務」を利用している、または、利用した 5 介護のために2〜4以外の調整をしている、または、調整した 6 その他	仕事と介護の両立の観点から、柔軟な働き方について、どの程度活用しているかを把握します。	介護保険事業計画策定に必要な調査(在宅介護実態調査B-8(非接続式))					
22	(4)介護離職に関する問題	問52-2 問50-2	働きながら介護を続けることの意向	あなたは、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(○はひとつ)	1 問題なく続けていける 2 問題はあるが何とか続けていける 3 続けていくのはやや難しい 4 続けていくのはかなり難しい 5 わからない	介護者の方が、今後も仕事を継続していくことができると感じている否かを把握し、就労継続に資するサービス利用の分析等を行う。	介護保険事業計画策定に必要な調査(在宅介護実態調査B-10(非接続式))					
23	(4)介護離職に関する問題	問53 問51	家族・親族等の介護を理由とした離職状況	本人(要介護者)のご家族やご親族の中で、本人の介護を主な理由として、過去1年間に仕事を辞めた方はいますか(フルタイム・パートタイマー等の勤務形態は問いません。また、その後再就職等により現在は働いているという方であってもご回答ください。)(○はいくつでも)	1 主な介護者が仕事を辞めた(転職除く) 2 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く) 3 主な介護者が転職した 4 主な介護者以外の家族・親族が転職した 5 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない 6 わからない ※自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。	認定調査対象者の方の介護に関連する、離職者の有無を把握します。	介護保険事業計画策定に必要な調査(在宅介護実態調査B-1(非接続式))					
24	(4)介護離職に関する問題	問54 問52	勤め先からの支援のニーズ把握	あなたは勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか(○は3つまで)	1 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない 2 介護休業・介護休暇等の制度の充実 3 制度を利用しやすい職場づくり 4 労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など) 5 働く場所の多様化(在宅勤務・テレワークなど) 6 仕事と介護の両立に関する情報の提供 7 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置 8 介護をしている従業員への経済的な支援 9 その他 10 特にな 11 わからない	勤め先からの支援のニーズを把握します。	介護保険事業計画策定に必要な調査(在宅介護実態調査B-9(非接続式))					

NO.	大項目	問	設問	R4調査時の質問内容	R4調査時の選択肢	設問の意図	調査結果の活用方法	質問内容修正案	回答選択肢修正案	質問内容及び回答選択肢修正の理由	不要理由	備考
25	(4)介護離職に関する問題	問55 問53	現在の生活を継続していくにあたって不安を感じる介護	現在の生活を継続していくにあたって、あなたが不安を感じる介護等がありますか。(現状で行っているか否かは問いません)(○は3つまで)	1 日中の排泄 2 夜間の排泄 3 食事の介助(食べる時) 4 入浴・洗身 5 身だしなみ(洗顔・歯磨き等) 6 衣服の着脱 7 屋内の移乗・移動 8 外出の付き添い、送迎等 9 服薬 10 認知症状への対応 11 医療面での対応(経管栄養、ストーマ(人工肛門)等) 12 食事等の準備(調理等) 13 その他の家事(掃除、洗濯、買い物等) 14 金銭管理や生活面に必要な諸手続き 15 感染症への対応(手洗い・うがい、換気、消毒等) 16 その他 17 不安に感じていることは、特にな 18 (確認しないと)わからない	主な介護者の方が、不安に感じている介護を把握し、不安の軽減に資するサービス利用の分析を行う。	介護保険事業計画策定に必要な調査(在宅介護実態調査B-6(非接続式))					
26	(4)介護離職に関する問題	問56 問54	相談窓口の利用状況	次の相談窓口等について、利用したことがありますか。(1)～(5)の相談窓口の利用状況について、あてはまる番号に○をつけてください。(それぞれ○はひとつ)	(1)区役所・保健福祉センター 1 相談したことがある 2 知っているが、相談したことがない 3 知らない (2)地域包括支援センター(総合相談窓口(プランチ)を含む) 1 相談したことがある 2 知っているが、相談したことがない 3 知らない (3)おおさか介護サービス相談センター 1 相談したことがある 2 知っているが、相談したことがない 3 知らない (4)国民健康保険団体連合会 1 相談したことがある 2 知っているが、相談したことがない 3 知らない (5)認知症初期集中支援チーム(通称「オレンジチーム」) 1 相談したことがある 2 知っているが、相談したことがない 3 知らない	削除検討設問					事業の進捗管理を行う上で活用しないため。	
27	(4)介護離職に関する問題	問56-I 問54-I	自宅での介護で困った時の相談先	問54の相談窓口以外で、主な介護者が、自宅での介護を行ううえで困った時はどちらに相談していますか。(○はいくつでも)	1 同居の家族 2 別居している家族や親族 3 友人・知人・近所の人 4 町会・自治会の役員など 5 地域活動協議会や地域社会福祉協議会など、地域で見守り活動を行っている組織 6 民生委員 7 居宅介護支援事業者(ケアマネジャー) 8 かかりつけの医師・歯科医師・薬剤師 9 病院等医療機関の職員 10 その他 11 特にな	削除検討設問					事業の進捗管理を行う上で活用しないため。	
28	(5)介護保険制度についての意見・要望等(自由記述)	問57 問55	介護保険制度について、介護者としてのご意見・ご要望等(自由記述)	介護保険制度について、介護者としてのご意見・ご要望等がありましたら次の欄に記入してください。	(自由記載)							